



世界茶文化學術研究叢書

10月上旬発売

熊倉功夫・程啓坤 編

陸羽『茶経』の研究



四六判・三五四頁・並製
定価三、五〇〇円（＋税）



茶文化の源流を探る

唐の文人陸羽の著した『茶経』は、茶文化の源流としてその後の中国・日本に大きな影響を与えた。本書は、陸羽『茶経』に関する基本文献であると同時に、日中共同研究の最先端の成果である。

I 陸羽『茶経』の研究

陸羽その人物と業績……………姚 国坤（中国農業科学院茶葉研究所研究員）

『茶経』に関する発生の研究―隠逸と茶……………関 劍平（浙江樹人大学副研究員）

陸羽『茶経』の歴史的影響と意義……………沈 冬梅（中国社会科学院歴史研究所研究員）

唐代陸羽『茶経』の經典化の過程について

―學術の伝播と受容の観点より見て……………余 悦（江西省社会科学院研究員）

『茶経』の用字に関して……………高橋忠彦（東京学芸大学教授）

唐代における茶葉の種類およびその加工に関する研究

―主に陸羽『茶経』に拠って……………程 啓坤（中国国際茶文化研究会名誉副会長）

陸羽の『茶経』に見える地方の茶と現代東アジアの茶生産

……………中村羊一郎（静岡産業大学特任教授）

II 『茶経』と日本

古代日本における『茶経』の影響……………中村修也（文教大学教授）

陸羽の『茶経』と岡倉天心の『茶の本』……………熊倉功夫（静岡文化芸術大学学長）

III 史料

『茶経』原文と訓読……………高橋忠彦

様

発行 株式会社 宮帯出版社 京都市上京区真倉町七三九―一

TEL 〇七五 四四一―七七七七
FAX 〇七五 四三一―八八七七

世界茶文化學術研究叢書

陸羽『茶経』の研究

熊倉功夫・程啓坤 編

条件

注文数

冊

担当

書名

ISBN978-4-86366-861-4 C1020 ¥3500E

定価（本体 3500円＋税）

年 月 日

株式会社 宮帯出版社

〒602-8488 京都市上京区真倉町 739-1 www.miyaobi.com

TEL: (075) 441-7747 FAX: (075) 431-8877